

## 新スローガンの趣旨

知財をつなぎ、経営価値を高める

Connecting IP to Drive Business Value

本スローガンは、会員の皆さん及び社会全体に対して、JIPA が知財（知・人・組織）を起点に、多様なつながりを生み出す新たな価値創造の場となることを示しています。そして、そのつながりを通じて、知財が経営の中で果たす役割を一層高めていくという、JIPA の存在意義と決意を表しています。

### 「知財をつなぎ」

「知財をつなぎ」とは、JIPA がこれまで培ってきた「会員同士をつなぐ」という最も JIPA らしい価値観を土台として、多様な立場・分野の人々や組織を横断的につないでいくという考え方です。

また、この「知財」とは、単なる知的財産権にとどまらず、それを生み出し活かす知識・人材・組織を含む広い概念であり、経営を支える基盤として位置付けています。

こうしたつながりは、会員間の連携にとどまらず、自らの組織内（経営層・事業部門・研究開発部門等）、組織外（グローバル連携やオープンイノベーション等）、さらには社会や未来（サステナビリティ）へと広がります。JIPA は、これらのつながりを広げる場として、新たな価値創出を支えています。

### 「経営価値を高める」

「経営価値を高める」とは、知財が経営の意思決定や成長戦略に組み込まれ、経営資源が有機的に統合されることで、価値創出を推進する力として機能し、価値を持続的に生み出す状態を意味しています。

昨今のグローバル競争の激化やオープンイノベーションの進展により、知財の役割と重要性は大きく変化しており、経営における知財活用が重要な課題となっています。JIPA は、知財を起点としたつながりを通じて、その活用を推進し、会員の皆さんの組織における価値創出力の向上に貢献していきます。

### （参考）過去のスローガン

- ・2004-2010 年度      チャレンジする JIPA、世界をリードする JIPA、専門家集団としての JIPA
- ・2011-2020 年度      世界から期待され、世界をリードする JIPA  
～ Creating IP Vision for the World ～
- ・2021-2025 年度      Creating IP Vision for the World